

多様な人財が拓く学術の未来に関するシンポジウム： 研究とコアファシリティのマネジメント人財の役割

主催 日本学術会議若手アカデミー学術の未来を担う人材育成分科会
一般社団法人研究基盤協議会

場所 岡山大学創立五十周年記念館(現地定員 400名・先着)/Zoom

日時 令和7年(2025年)1月24日(金)14:00~17:00

参加無料・要事前申込
(締切1/20)



知の継承と創造、活用により世界の牽引役を目指す我が国において、学術を担う優れた研究者・技術職員・事務職員・URA等の研究人財(人は財(たから)であるとの意味を込めて、「人材」を「人財」と表記する)の育成と多様性の確保は、極めて重要な事項である。近年、研究力と国際競争力の強化が叫ばれる中で、研究人財を取り巻く環境は大きく変化している。本シンポジウムでは、「マネジメント」について、若手アカデミー、研究基盤協議会、文部科学省の各立場から、課題と解決策について意見交換と議論をする。

◆司会 植原 邦佳(一般社団法人研究基盤協議会技術職員コンソーシアムコーディネーター/
大阪大学接合科学研究所 技術部技術専門職員)

開会挨拶

14:00 小野 悠(日本学術会議連携会員/若手アカデミー代表/豊橋技術科学大学大学院工学研究科准教授)

活動紹介

14:10 小川 剛伸(日本学術会議連携会員/若手アカデミー学術の未来を担う人材育成分科会委員長/
京都大学大学院農学研究科助教)
江端 新吾(一般社団法人研究基盤協議会代表理事・会長/
東京科学大学戦略本部教授・理事特別補佐(総合戦略担当))
手塚 茜(文部科学省次の一手法チーム)

パネルディスカッション

14:40 ◇ファシリテーター 小野 悠(日本学術会議連携会員/若手アカデミー代表/
豊橋技術科学大学大学院工学研究科准教授)
◇パネリスト 河岡 慎平(日本学術会議連携会員/若手アカデミー学術の未来を担う人材育成分科会委員/
東北大学加齢医学研究所生体情報解析分野准教授/
京都大学医生物学研究所臓器連関研究チーム特定准教授)
川口 慎介(日本学術会議連携会員/若手アカデミーワーク・ライフ・バランス分科会委員長/
海洋研究開発機構主任研究員)
門田 有希(日本学術会議連携会員/若手アカデミー会員/
岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域准教授)
安東 真理子(一般社団法人研究基盤協議会技術職員コンソーシアム代表/
東北大学工学研究科・工学部技術部技術専門職員)
江口 奈緒(一般社団法人研究基盤協議会若手ネットワーク代表/
大阪大学コアファシリティ機構共創利用支援部門技術専門職員)
石川 智規(文部科学省次の一手法チーム)
廣江 永(文部科学省次の一手法チーム)
山本 智久(千葉大学学長特別補佐(イノベーション推進担当))

質疑応答・総括

16:20 小川 剛伸(日本学術会議連携会員/若手アカデミー学術の未来を担う人材育成分科会委員長/
京都大学大学院農学研究科助教)
江端 新吾(一般社団法人研究基盤協議会代表理事・会長/
東京科学大学戦略本部教授・理事特別補佐(総合戦略担当))
梅津 太紀(文部科学省次の一手法チーム)

閉会挨拶

16:40 江端 新吾(一般社団法人研究基盤協議会代表理事・会長/
東京科学大学戦略本部教授・理事特別補佐(総合戦略担当))